

たまかわ

2002

7

No.431

空と緑`新、呼吸する——広報TAMAKAWA

(玉川村ホームページ) <http://www.tamakawa.net6.or.jp>



ねがいごとが
かなくないように

国勢調査で見る玉川村 第4回

【労働力状態、男女別15歳以上人口】

今月号では労働力状態（15歳以上対象）について、平成2年国勢調査の結果と比較しながらお知らせいたします。調査結果を比較すると、完全失業者が平成2年調査時に比べ男女とも2倍以上になっており、非労働人口では家事に従事する女性が約36%増えています。これは現在の経済情勢が大きく影響しているものと思われます。

調査年次	男女別合計	総数 ※労働力 状態「不詳」 を含む。	労働力人口						非労働力人口			
			総数	就業者				完全失業者	総数	家事	通学	その他
				主に仕事	家事のほか仕事	通学のかたわら仕事	休業者					
平成12年	男	3,138	2,368	2,296	41	2	29	103	661	40	236	385
	女	3,236	1,805	1,417	359	5	24	59	1,369	640	242	487
	計	6,374	4,173	3,713	400	7	53	162	2,030	680	478	872
平成2年	男	2,922	2,323	2,262	33	1	27	44	555	22	236	297
	女	3,017	1,876	1,389	472	4	11	19	1,118	472	200	446
	計	5,939	4,199	3,651	505	5	38	63	1,673	494	436	743

「10月1日からの分別収集」説明会のお知らせ

平成14年10月1日から、石川地方のごみ処理体制が大きく変わります。新しいごみ処理体制と分別方法等の説明会を下記の日程で開催しますので、お知らせします。
※時間は、各会場とも午後7時～9時となっております。（問い合わせ先 役場住民課 ☎57-4624）

月 日	場 所	月 日	場 所
7月17日(水)	山小屋公民館	8月7日(水)	北須釜生活改善センター
7月22日(月)	四辻新田農業研修所	8月9日(金)	蒜生農業構造改善センター
7月24日(水)	吉集会所	8月19日(月)	川辺公民館
7月29日(月)	青井沢集荷所(上・下組)	8月21日(水)	小高集会所
8月1日(木)	玉川村須釜公民館	8月23日(金)	中生活改善センター
8月5日(月)	小半弓公民館 (狸穴・牛沼・千五沢・小半弓1・2組)	8月26日(月)	岩法寺農業構造改善センター
		8月28日(水)	竜崎集会所

考えをしてみよう

市町村合併

現在、市町村合併が新聞やテレビで多く取り上げられ話題になっています。本村においても、議会の一般質問の中で、村としての考え方や今後の進め方などについて質問が出されるなど、市町村合併への関心が高まっています。玉川村の将来を考える機会として、今月号から村民の皆さんといっしょに「市町村合併」について考えてみたいと思います。

なぜ今、市町村合併なのか

日常生活圏の拡大

日常生活圏拡大も大きな要因と考えられます。自動車の普及、道路網の整備により他町村への通勤が可能となり、日常生活圏が町村界を越え拡大してきています。公共施設（文化センター・体育館、公園等）なども広く使用されていますが、維持管理は施設がある市町村が行っています。

少子高齢化の進行

平成十三年一月一日現在の玉川村の老年人口六十五歳以上は千五百二十五人、年少人口〇歳から十四歳までは千二百九十七人、生産年齢人口十五歳から六十四歳までは、四千八百六十三人で、その割合は、老年人口十九・八四％、年少人口十六・八七％、生産年齢人口六十三・二九％となる。

厳しい財政状況

地方分権を始め社会情勢の変化により、新たな事務・事業に対応するため財政支出は益々多くなり、反面、財源の確保は困難な状態となりつつあります。玉川村の交付税は平成十三年度で収入の三十七％と大きく、国は巨額な借金をしており、人口五万人以下の市町村には交付税を段階的に減じて行くとしており、収入源への影響が考えられます。

地方分権の進展

地方分権一括法が施行され実施段階に入ってきており、これからは村民と村（行政）が一緒に責任を持つて、個性ある村づくりをする時代です。市町村合併はその手段として国の重要施策として進められています。

国等の合併支援策の期限

市町村合併は今が始まったものではありませんが、現在のように全国的に話題となっているのは、国や県は市町村合併を勧めるためさまざまな

支援策を講じており、市町村合併特例法など期限（平成十七年三月）が設定されているためと考えられます。以上のような情勢から、これからの市町村は財政基盤の強化を図るとともに、新たな行政需要に対応して行かなければなりません。その対応の一環として市町村合併及び広域連合を含め村民と共に検討して行かなければなりません。来月号では、「効果と問題点」についてお知らせいたします。

用語解説

- ◆市町村合併
二つ以上の市町村の区域の全部若しくは一部に市町村を置くか、他の市町村に編入する事で、市町村の数の減少を伴うもの。
- ◆広域連合
構成市町村の広域計画に基づき行う事務・事業（例：石川地方生活環境施設組合、須賀川地方広域消防組合等）

平成14年度

東京玉川会総会



平成十四年度の東京玉川会総会は、七月七日(日)正午から東京都文京区の茗溪会館で開かれ、会員六十七名が出席して行われました。

議事では、事務局から十三年度の事業報告及び決算の報告と十四年度の事業及び予算(案)が提案され原案のとおり承認されました。

事業計画では、新たに玉川村の中学生を対象に芸術鑑賞事業を実施することが決まりました。

また、会長に大木吉孝さんが再任されました。

賑やかに懇親会

総会終了後、会員と村関係者を交えての懇親会が行われました。

懇親会に入ると、会場の雰囲気かとたんに和らぎ、お互いに近況を報告しあったり、昔の思い出話に花が咲き、会場のあちらこちらから笑い声が聞こえ、終始賑やかな懇親会となりました。

また、恒例のお楽しみ抽選会が行われ、村からの特産品などが当選者に贈られました。



役員紹介の様子



再会を喜び、いっしょに記念撮影

第三十六回

玉川村民登山会

村民登山会は六月二十九、三十日にかけて総勢六十九名が青森県の岩木山、八甲田山に挑戦しました。

岩木山神社を参拝し登山を開始

二十九日は快晴の中、津軽富士と呼ばれる標高一、六二五mの岩木山に挑みました。

一行は岩木山神社で参拝し道中の無事を祈願して、嶽温泉登山口から登山を開始しました。正午頃に八合目、午後一時頃に山頂に到着し昼食・休憩を取りました。山頂には岩木山神社奥宮があり、各々参拝していました。

休憩の後、一路下山の途に就き午後五時頃に全員無事に下山し、酔ヶ湯温泉で一日の疲れを取りました。

三十日も天候に恵まれ、午前五時に宿を出発、八甲田山最高峰の標高一、五八四mの

大岳を目指しました。大岳から井戸岳、赤倉岳と峰々を走破し午前十一時三十分頃に山頂公園に到着しました。

山頂では、雲海の中に太平洋を眺めることができ、登山の醍醐味・爽快感をじっくりと体感しました。

山頂からは延長二、四五九mもあるロープウェイで周囲の景観を楽しみながら下山し、酔ヶ湯温泉で休憩を取り、午後七時三十分、全員無事に玉川村に到着しました。



大岳山頂にて



大岳フットにて

岩木山神社にて

中体連県南大会

卓球(個人シングルス)矢部君
柔道(57kg級)西牧さん(70kg超級)佐藤さん **優勝**

六月十二、十三、二十日の三日間にわたり開催された中体連県南大会において、卓球男子の個人シングルスで矢部重徳君(泉中)が、また、女子柔道の57kg級で西牧佑加さん(泉中)、70kg超級で佐藤愛子さん(泉中)がそれぞれ優勝しました。上位入賞者は次のとおりです。

男子卓球
団体二位 須釜中
個人シングルス
優勝 矢部重徳(泉中)
同三位 石森達也(須釜中)

女子卓球
個人ダブルス三位
大野亜希・大川内菜月組 (須釜中)

女子柔道
団体二位 泉中
三位 五十嵐麻衣(泉中)
57kg級 優勝 西牧佑加(泉中)

70kg超級
優勝 佐藤 愛子(泉中)
同二位 緑川智恵美(泉中)
同三位 関根 恵子(泉中)



団体2位に輝いた須釜中卓球部の皆さん

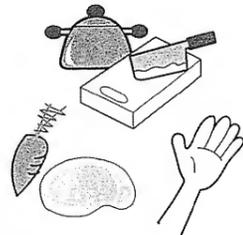
団体2位に輝いた泉中女子柔道部の皆さん

食中毒にご用心

食中毒を予防するには食中毒菌を『**付けない・増やさない・やっつける**』という三原則を守ることなんだ!

菌を付けない

● 菌は魚や肉、野菜などの食品に付いていることがあります。この菌を手や調理器具などから他の食品に付けないようにしましょう。(二次汚染には注意しましょう)
● 手や調理器具、盛り付ける食器は清潔にしましょう。



菌を増やさない

● 菌は10℃以上になると急に増え出すので、食品は室内で放置せず冷蔵庫に保存しましょう。
● 食品を買ってきたら早めに調理し、調理後はできるだけ早めに食べるように心がけましょう。



菌をやっつける

● 菌のほとんどは熱に弱く高温で加熱すれば死んでしまいます。加熱が不十分だと、菌がかえって増えてしまい、食中毒が発生しやすくなるので、注意しましょう。
● 食器や調理器具は、熱湯や塩素系漂白剤などで消毒するようにしましょう。



第18回玉川村「家庭の日」作文コンクール実施のお知らせ

村では、毎月第3日曜日を「家庭の日」として、健全で明るい家庭づくり運動を推進しています。この運動の輪が全村下に広がり、各家庭で明るく楽しい「家庭の日」が実践されることを願い、作文を募集します。

1. 応募資格 村内に居住する小学生以上の者
2. 題材(例示)
① 一家団らん、共同作業、家族会議など家族の協力によって「家庭の日」を実施した体験文。
② よりよい「家庭の日」にするには、家庭で何を工夫すればよいか、どのように努力すればよいか。
3. 規格
400字詰原稿用紙(B4版)縦書きとします。
小学生3枚以内、その他は3枚以上5枚以内とします。
4. 応募締切 平成14年9月9日(月)午後1時
5. 応募先 玉川村青少年育成村民会議事務局(役場住民課)



国民年金推進員って知っていますか?

平成十四年四月から、国民年金保険料は国に直接納めていただくことになりました。それに伴って県内の各社会保険事務所に「国民年金推進員」が配置されています。

「国民年金推進員」は納め忘れた保険料の収納や申請免除の相談、口座振替の促進などの仕事を行っています。昼間はもろろんのこと、皆さん

の仕事を終わらせた夕刻や、休日にも訪問することになっています。

第14回 玉川夏祭り 花火大会中止のお知らせ



玉川夏祭り実行委員会では八月十三日に開催予定の第十四回玉川夏祭りにおいて、花火大会を中止することに決定いたしました。なお、昼間のイベントについては昨年同様に開催され、花火大会のみ中止となります。

2等だって1億円!
サマージャンボ
1等前後賞合わせて **3億円**
発売期間 7月22日~8月9日
この宝くじの収益金は市町村の明るく住み良い街づくりに使われます。

介護者のついで

要介護者を抱える方々の情報交換やリフレッシュを図ることを目的に、保健センターで開催されました。

当日は、会員の自慢の手料理が紹介され、料理講習が実施されました。

参加した皆さんは、出来上がった料理を味わいながら楽しく歓談していました。

6/6



みんなで料理を食べながら楽しい時間を過ごしました

見事なウチョウランが勢揃い

7/6 ~ 7/7

第59回山野草展は村就業改善センターにおいて開催され、ウチョウランをはじめ231点もの作品が展示され、村内外から訪れた多くのファンを魅了しました。

なお、コンクールも同時に行われ、次の方々を受賞しました。

(ウチョウランの部)

村長賞 佐藤ハル工	会長賞 福田 瑞夫
議長賞 溝井 良伸	民報社賞 車田 久七

(一般山野草の部)

会長賞 奥野 四郎	努力賞 添田 ナツ
努力賞 首藤 操	特別賞 溝井 博道
金賞 長倉 弘子	銀賞 双里 トク
銅賞 矢吹マキ子	

(造形の部)

あづま観光社賞 車田 常代

(花園園芸店賞)

村越 正臣 本田タケノ



須釜地区球技大会

7/6

玉川村須釜こども育成会連絡協議会主催の須釜地区球技大会が、須釜小学校校庭と体育館を会場に開催されました。

ソフトボール・ミニバスケットボールの2種目に熱戦を展開しました。

大会の結果は次のとおりです。



大会結果

- ソフトボール
 - 優勝 北須釜
 - 2位 南須釜
 - 3位 四辻
- ミニバスケットボール
 - 優勝 山小屋
 - 2位 南須釜
 - 3位 北須釜

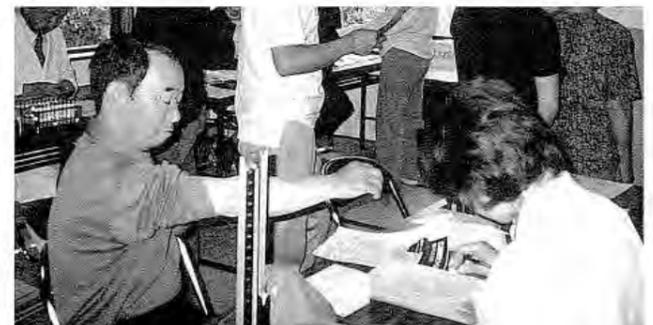
住民検診で健康をチェック

6/17 ~ 6/30

村では、自営業の方や勤務先で検診を受けていない方々を対象に、村内各地で住民検診を実施しました。

受診者数は、昨年より増加し、健康への高い関心度が伺われました。

また、この住民検診では保健協力員の皆さんに、事前の受診希望の取りまとめなどにご協力をいただきました。



新聞作りを体験

6/26

玉川第一小学校と川辺小学校に福島民友新聞社の移動編集局が訪れ、児童たちは新聞のできるまでを楽しく学習しました。

実際に使用している割付用紙を使って学習し、カラー色を作り出す仕組みに児童たちは驚いていました。

また、最新鋭のデジタルカメラをのぞいたり、写真電送システムなどを搭載した新ニュースカーに乗り込み内部を見学したりと、貴重な体験をしました。



パソコン画面をのぞき込む川辺小児童

トピックス IN たまかわ

—みなさんからの話題をおまちしています—

役場総務課広報広聴係まで



福島県障害者総合体育大会

金メダル5個を獲得

6/8

大会は、郡山市「開成山陸上競技場」で開催されました。村からは九名が参加して熱戦を繰り広げ、金メダル五個、銀メダル一個、銅メダル一個を獲得する優秀な成績を収めました。

河川がきれいに

7/7

県下一斉の河川美化作業「河川クリーンアップ作戦」が各行政区ごとに早朝より行われました。

河川愛護デーにより、ふるさとの川をきれいにしようとする河川敷内での空箱やゴミを拾い集めたり、雑草の刈り払いを実施しました。

参加した皆さんのおかげで河川が見違えるほどきれいになりました。

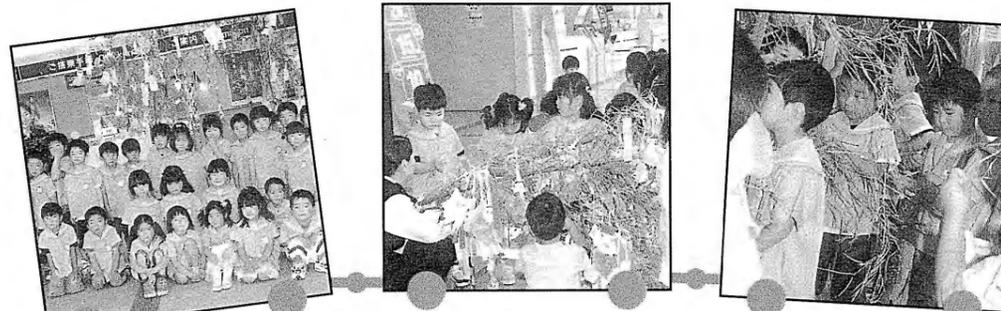


女性の社会参画を目指して

磐青の会研修

6/22

石川地方磐青の会(会長 安斎キチ・蒜生)研修会は、午前9時30分から村就業改善センターにおいて開催され、郡山市教育委員会生涯学習課 社会教育指導員 安田悠子さんが「男女共同参画社会推進に向けて」と題して講演を行いました。安田悠子さんは、郡山市内の小学校長を退職され、郡山市の社会教育指導員として、郡山市男女共同参画プラン策定に深くかかわりました。研修会には、石川地方の各支部から約50名が参加し、安田さんの講演に熱心に耳を傾けていました。



～七夕飾り・すがま幼稚園児 福島空港にて～

7月8月の健康ごよみ

- 7月
 16日(火) 日本脳炎予防接種……………須公
 午後0時45分～
 17日(水) 3～4ヶ月児検診……………公立
 午後1時30分～
 23日(火) 日本脳炎予防接種……………保
 午後1時00分～
 26日(金) 3歳児検診……………保
 午後1時00分～

- 8月
 2日(金) 1歳6ヶ月児検診……………保
 午後1時00分～
 9～10ヶ月児検診……………保
 午後1時30分～
 20日(火) ツベルクリン反応検査……………保
 午後1時00分～

保：保健センター
 公立：公立岩瀬病院
 須公：須釜公民館

伝言板

東北電力から 石川サービスセンターが 廃止になります

平成14年8月1日より、石川サービスセンターを廃止し、須賀川営業所にお客さま窓口を変更させていただきます。

つきましては、これまで石川サービスセンターで行ってまいりました業務については、須賀川営業所で承らせていただきますので、よろしくお願いいたします。

◆東北電力(株) 須賀川営業所
 〒962-0838 須賀川市南町201
 ☎0248-75-3138

終戦当時の海外引揚者の方々へ

一通貨・証券などをお返ししています

税関では、海外からの引揚げの際お預かりした次の通貨・証券などをお返ししています。

- 終戦後、外地から引揚げてこられた方が、上陸地の税関、海運局に預けられた通貨・証券など
 - 外地の集結地において、総領事館などに預けられた証券などのうち日本に送還されたもの
- 返還の申し出は、預けられた方ご本人はもとより、ご家族の方でも結構です。

お心あたりの方は、次のところへお問い合わせ下さい。

- ◆小名浜税関支署 ☎0246-92-5151
- 小名浜税関支署相馬出張所 ☎0244-38-6130
- 小名浜税関支署福島空港出張所 ☎0247-57-1133

村職員(高校卒程度)募集

平成15年度の村職員(高校卒程度)の採用候補者試験を次のとおり実施します。

- ◆試験職種 一般事務
- ◆採用予定人員 若干名
- ◆受験資格 昭和56年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた者で、学歴は問いません。ただし、欠格事項に該当しないこと。
- ◆試験の方法 ①第1次試験…教養試験
②第2次試験…面接試験(第1次試験合格者に通知します。)
- ◆試験の期日 平成14年9月22日(日)
- ◆試験の場所 石川町勤労青少年ホーム
- ◆受験の申込み 申込用紙は役場で交付します。
- ◆受付期間 平成14年7月17日(水)から平成14年8月16日(金)まで
- ◆問合せ先 玉川村役場総務課 ☎57-4621

平成14年度自衛官等募集案内

募集種目	募集人員	資格	受付期間	試験期日
航空学生	海 約70名 (うち女子若干名)	高卒(見込)21歳未満の者	8/5 ～9/6	1次 9/21
	空 約65名 (うち女子若干名)			2次 10/12～17 3次(空) 11/10～12/6
看護学生	陸 約70名	高卒(見込)24歳未満の者	9/12 ～10/11	1次 10/22 2次 11/22・23
一般曹候補学生	陸 約400名 (うち女子約35名)	18歳以上24歳未満の者	8/5 ～9/6	1次 9/16
	海 約200名 (うち女子約15名)			2次 10/2～8
曹候補士	陸 約1,850名 (うち女子約120名)	18歳以上27歳未満の者	8/5 ～9/6	1次 9/16
	海 約800名 (うち女子約55名)			2次 10/2～8
2等陸・海・空士	男 陸約 5,610名 海約 700名 空約 880名	18歳以上27歳未満の者	年間を通じて行っております	9/18 面接 9/20
	女 陸約 500名 海約 80名 空約 100名			8/5 ～9/6

◆問合せ先 防衛庁自衛隊福島地方連絡部白河募集事務所
 白河市字立石60-1
 ☎0248-24-0372

須賀川地方広域消防組合 消防職員の募集

須賀川地方広域消防組合では、平成15年度採用の消防職員(高校卒程度)を次により募集します。

- ◆募集職種、採用予定人員、受験資格等
 - 募集職種 消防職3名程度
 - 受験資格 昭和52年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた人(学歴は問いません)
- ◆試験の期日等
 - ①第1次試験 平成14年9月22日(日)須賀川市中央公民館
 - 教養試験、作文、性格検査
 - ②第2次試験 平成14年10月下旬の予定
(第1次試験合格者のみ)
 - 口述試験(面接)、健康診断、体力検査
- ◆受験手続 申込用紙は、消防本部総務課、消防署又は管内の各町村役場総務課にあります。
- ◆受付期間 平成14年7月23日(火)から平成14年8月22日(木)まで
- ◆問合せ先 須賀川地方広域消防本部総務課
 ☎0248-76-3111

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。
 厚く御礼申し上げます。(村社会福祉協議会)

- 記
- 中の高林浅松さんから
 - 岩法寺の大竹長一さんから
 - 竜崎の小林良行さんから
 - 北須釜の草野復次さんから
 - 北須釜の佐藤弘一さんから
 - 吉の矢吹忠吉さんから

お誕生おめでとうございます

(6月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
川 辺	三 瓶 愛 佳	勉 悠
中	中川西 夢 奈	芳 孝
岩法寺	遠 藤 由 惟	孝 和
〃	折 笠 美 羽	正 伸
〃	草 野 日 那	吉 仁
竜 崎	遠 藤 永 も	葵 一
〃	小 林 彩 乃	林 彦
〃	小 林 智 尋	智 仁
〃	鈴 木 沼 彩	永 研
〃	永 井 樹 菜	白 一
南須釜	白 井 樹 菜	草 野 雄
〃	草 野 翔 吾	

おくやみ申し上げます

(6月届出分)

地区名	死亡者氏名	世帯主名
中	高 林 マツヨ	浅 松
岩法寺	大 竹 ヤス子	長 一
〃	高 橋 光 男	良 郎
竜 崎	小 林 光 男	本 人
北須釜	大 野 ヨネ子	林 次
〃	草 野 ユキエ	本 忠
吉	草 野 ユキエ	

村のようす

(14年7月1日現在)

- 🏠 1,830戸(+3)
- 👤 7,596人(+5)
- 👤 3,755人(+1)
- 👤 3,841人(+4)

今月の納税

国民健康保険税 第一分期

【納期限は7月25日(木)です。忘れずに納めましょう!】

花愁短歌会玉川支部詠草集

村公民館

児童らの「清流太鼓」轟けばおのずと出づる感動の涙 吉田ハツ子
 小学生の慰問を受けぬ触れ合いの老の臉もついで潤みつつ 小針登里
 師の講義に耳傾けし歌会が今も目にする懐かしみつつ 吉田沙代
 やわぐ陽に鳥の巣作り誘いつつ庭木の枝に巣箱を下げる 真弓はん
 麦踏みをしたる畑が恋しかり今高速道に埋め尽くされて 溝井はなよ

さるなし俳句会六月句会詠草

はりはりと日を食み夏蒼青くなる 仁
 職退きし夫の所在や芋の花 由記
 手花水の孫のこぼす火水の色 真知
 遠雷や枕を共に病む母と 華
 点滴の雨だれに似て走り梅雨 仁美
 友からの便りと共に山椒漬 美枝
 百姓の至福や実る胡瓜摘み 春恵

シリーズ

今日の食卓 ③8



大和田美和子さん

「暑い夏にむかって
体力をつけよう！」

夏バテを防ぐため、今から「タンパク質」(肉・魚・大豆・大豆製品などに多く含まれます。)や疲労回復ビタミン「ビタミンB1」(豚肉・レバー・ウナギ・豆類などに多く含まれます。)を十分とるよう注意しましょう。

今月は、先月に引き続き「介護者のつどい」で吉の大和田美和子さんが紹介した元気の出る「すいとん」です。暑い時に熱いすいとんと思われる方もいるかと思いますが、暑いからといって冷たいものばかり食べていては、食欲がなくなり、体力低下をひきおこし、夏バテをひどくしてしまいます。一皿で主食・主菜・副菜をかねた一品です。是非おためし下さい。

— 材料(10人分) — 【下準備】

- 人 参 2本→いちょう切りにする
- ごぼう 1本→皮をそいで、ささがきにして、水にさらす
- 油あげ 10枚→熱湯で油抜きして、短冊に切る
- 豚ばら肉(スライス) 350~400g
- ニ ラ 2束→3cm位に切る
- すいとんの粉 1袋→ボールに移し、少なめの水で固めにさっくりませる
- み そ 適 量

— 作り方 —

- ① ごぼう、人参を少量の油でいため、油あげを入れ水を入れる。ふつとうしたら肉を入れ、アクを取る。
- ② ①にみそを入れ味をととのえ、ニラを入れ、すいとんをスプーンですくい入れる。
- ③ すいとんに火が通ったら出来上がり。



花園神社

私のふるさと

— 東京都新宿区 —

米原 一十六さん(小高)

私のふるさととは、東京都新宿区です。両親は、四谷三丁目でも今も商売を営んでいます。

子どもの頃は、富久町という場所に家があり、近所には新宿御苑や花園神社があります。新宿御苑は、広大で樹木が多く一年を通して四季折々の風情が楽しめる憩いの場所です。特に春は「追い分だんご」を買って大勢の人々が花見に訪れます。花園神社は商売の神様で、毎日のように参拝客で賑わっています。

ます。十二月には酉の市があり、たくさんの露店が並び、色とりどりの熊手を売っています。熊手をかうと景気付けに手拍子をして締めつけてくれます。大抵は、二の酉までですが、三の酉まである年は火事が多いと言われています。

朝は、サラリーマンが行き交い、昼はデパートに出入りする人々、夜は娯楽に耽る人達で二十四時間眠らない街、新宿です。

まだ広報たまかわ私のふるさとコーナーに登場していない県外出身者をご存知の方が居りましたら、玉川村総務課まで連絡ください。(☎57-4621)

東京玉川会コーナー



心に残る我がふるさと

『手づくりの劇』

埼玉県川口市

佐久間 栄さん

(北須釜出身 佐久間スイさんの長男)

当時、学芸会にはクラス毎に合唱や劇などが発表されるのが恒例になっていました。

学校生活最後の思い出にと、自分達は手づくりの劇をやるうとの話もち上がり、自作自演の劇づくりに挑戦した思い出を書いてみようと思います。

設定は非行に走った少年が真近に迫った就職、進学を控え、自分の所業を反省し葛藤するなかで不良グループからの決別を誓い、友情にも支えられながら、暴力や嫌がらせに耐え、見事に更生して行く姿を描いたものでした。

当時、「太陽の季節」が若者の心を捉え、太陽族と称される兄チャンが街中を闊歩する時世からヒントを得て考えられました。

級友の人望の厚かった吉村君(会員)に脚本づくりや舞台演出



今年1月の同級会で、左端が私です

をお願いし、総括的責任者として手腕を振るってもらった。各自は役づくりに専念、リアルな表現方法を工夫し、良かった、悪かったなどとお互を批評しながら、一体となって取組んでいた様は今でも鮮明に甦ってきます。この劇を通じて培った友情と信頼は、いっそう確かなものとなって永く心の支えとなっています。

今年一月、還暦を兼ねた同級会が開かれ、思い出を共有する竹馬の友との出会は懐かしく、時間を忘れての語り合いに感動し、旧交を温めて参りました。

最後に玉川村の発展を願いながら、東京玉川会会員の皆様のご健康とご活躍を心からお祈り申し上げます。